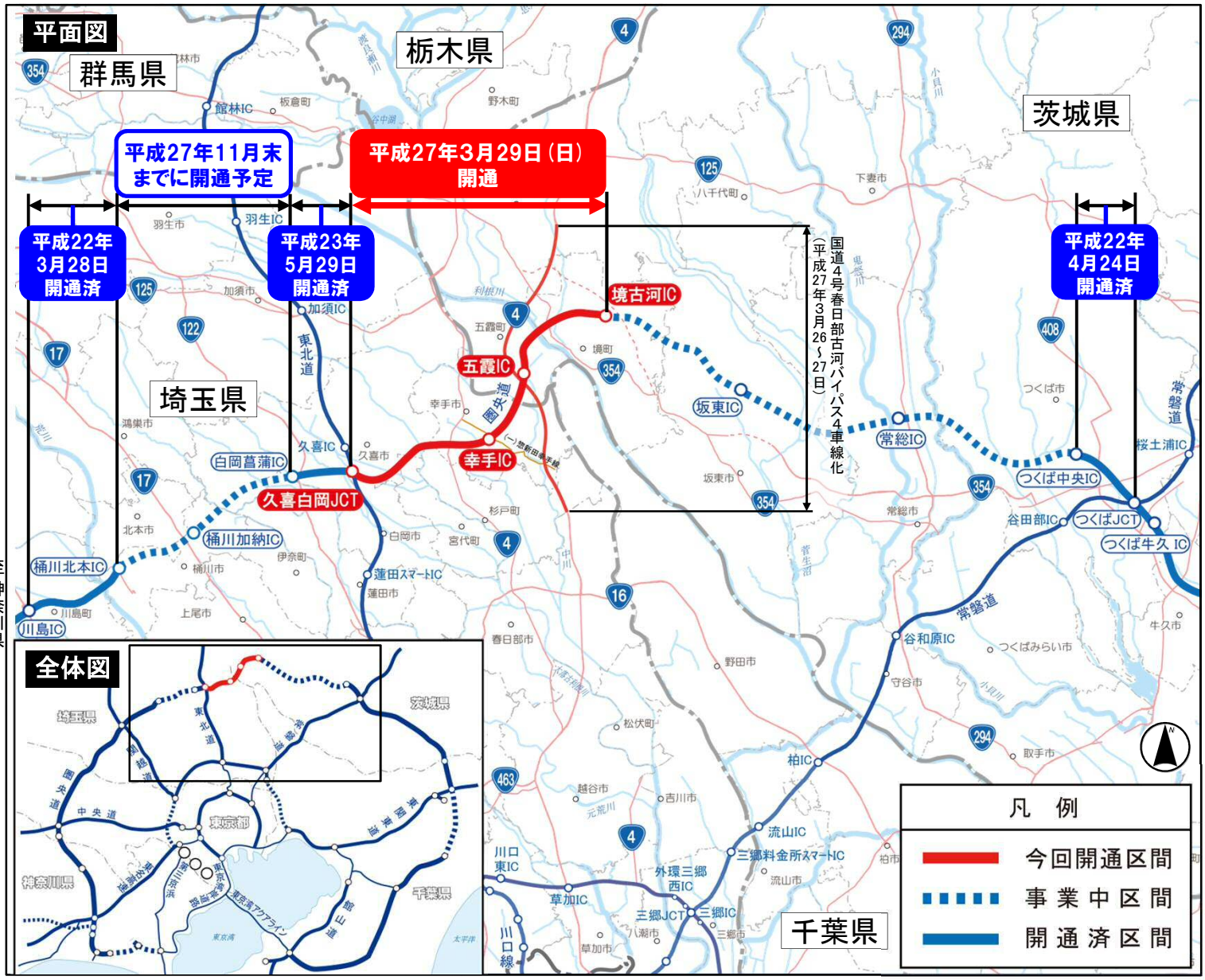
圏央道開通区間概要

- 首都圏中央連絡自動車道（圏央道）は、首都圏の道路交通の円滑化･環境改善、沿線都市間の連絡強化等を目的とした都心から半径およそ40～60kmの位置に計画されている総延長約300kmの環状の自動車専用道路です。現在までに約230kmが開通しています。
- 今回開通区間の概要

  路 線 名：国道４６８号首都圏中央連絡自動車道（圏央道）
  開 通 区 間：久喜白岡JCT(埼玉県久喜市下早見)～境古河IC(茨城県猿島郡境町西泉田)
  開 通 日 時：平成２７年３月２９日（日）１５時
  延 長：１９．６ｋｍ
  車 線 数：暫定２車線
  開 通 IC：幸手IC、五霞IC、境古河IC
  アクセス道路：(一)惣新田幸手線、新４号バイパス、国道354号バイパス

■今回開通区間の位置図